

令和5年 黒部市教育委員会1月定例会 議事録

日時
場所

令和5年1月27日(金)午後1時30分～午後3時2分
黒部市役所201会議室

出席者

教育長 中 義文
教育委員 紙谷 真紀 (教育長職務代理者)
教育委員 浅野 詠子
教育委員 濱田 賢
教育委員 吉澤 浩司
教育部長 藤田 信幸
学校教育課長・学校給食センター所長 小倉 信宏
生涯学習文化課長 中湊 栄治
スポーツ課長 上島 晴香
図書館長 寺林 佳子
学校教育班長 平田 恩
交流センター企画運営班長 牧野 恵美
こども支援課長 浦田 武治
学校教育課主幹 舘野 敬子
生涯学習文化課主幹 幸林 理恵
学校給食センター主幹 松平真由美
学校教育課長補佐 尾崎俊太郎

傍聴人

なし

(会議冒頭「市民憲章」朗唱)

教育長

只今から、黒部市教育委員会1月定例会を開会します。「議事録の署名について」は、私が署名します。次に、「12月定例会の議事録」について、訂正・質問等がありましたらお願いします。

(意見等なし)

次に教育長報告をいたします。

委員

1 所管事業の状況報告について(行事等)

(1) 1月8日(日) 令和5年黒部市20歳を祝う式(コラーレ)

(2) 1月14日(土) おんづろこんづろ(下立神社)

(3) 1月16日(月)・17日(火) 市長と中学生との意見交換「スクールミーティング」
(16日/清明中学校、17日/明峰中学校)

教育長

2 出席した会議等の概要報告について

1月20日(金) 市議会1月臨時会、全員協議会

3 所管事務に関する問題・情報等について(児童・生徒の安全・安心に関すること)
〔前回会議以降、今回会議までの間〕

(1) 児童・生徒の交通事故等

○交通事故(0件)

○その他の事故等(2件)

(2) 不審者情報等(0件)

(3) 鳥獣出没情報(0件)

- (4) いじめの認知件数及び指導の経過（12月報告分）
 ①小学校（新規認知件数2、指導中11、解消1）
 ②中学校（新規認知件数0、指導中2、解消0）
- (5) 不登校児童生徒数（12月報告分）
 小学校19人/中学校40人/計59人
- (6) 令和4年度在籍児童・生徒・園児数（令和5年1月1日現在）
 ①小学校 児童数1,929人（前月比 1人増）
 ②中学校 生徒数1,083人（前月比 1人増）
 ③幼稚園 園児数 34人（前月比 1人増）
- (7) 新型コロナウイルス感染症関連情報

月 日	学校名	学年等	閉鎖状況
1月23日(月)～1月25日(水)	荻生小学校	第2学年	学年閉鎖
1月24日(火)～1月27日(金)	生地小学校	第5学年	学年閉鎖

以上、教育長報告としますが、確認、質問等がありましたらお願いします。

委員 オンラインで授業を受けることもできますが、オンライン授業も受けたくない児童生徒は不登校児童生徒数に含まれていますか。

学校教育班長 オンラインで授業している児童生徒数はこの中に含んでいません。

委員 オンラインで授業は勧めているのですか。

学校教育班長 学校からは勧めています、長続きしないです。児童生徒の中では、少しずつオンラインを通して休み時間にほかの児童生徒とコンタクトをとる者もいます。しかし、みんなと一緒に取組むことが難しくやめてしまう児童生徒もおります。

委員 わかりました。

教育長 教員が別に一人いて、カメラ操作したり、児童生徒とやり取りができたりすれば別かもしれませんが、担任が教室で授業しながら、家庭にいる児童生徒とつなぐというのは厳しいと思います。

委員 受けることができた場合は出席扱いでよろしいですか。

学校教育班長 出席扱いではありません

教育長 オンラインは学習の補充であっても、授業日数には入らないのです。

委員 わかりました。

教育長 他に確認、質問等ありますか。

委員 (なし)

教育長 次に、「5 議案」の審議に移ります。

教育委員会の議案番号は、年度ではなく暦年で付番しますので、今定例会から第1号となります。本日の議案は、7件です。「議案第1号から議案第5号」までは、「令和4年度黒部市教育文化表彰被表彰者」に関する議案でありますので、一括して審議したいと思っております。

	<p>まず、議案第1号、学校教育課をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>まずは朝倉豊次教育希望賞です。被表彰者は各中学校から2名ずつ推薦を受けております。清明中学校第3学年の松本滯青さん、武隈心さん、明峰中学校からは同じく第3学年の藤村実結さん、松島美結さんの4名でございます。なお、表彰につきましては将来に夢と希望をもち生き生きと頑張る中学生を応援するという事で中西清一さんからいただいた寄附金で地元ゆかりの朝倉豊次元教育長の名前を付して表彰しているものであります。</p>
教育長	<p>各課から説明受けたうえで質問の時間を設けますので、続けて議案第2号について説明願います。</p>
学校教育課長	<p>議案第2号は優良教員の表彰でございます。小中学校の校長会から推薦をいただいております。被表彰者は宇奈月小学校の教諭、中嶋明子さん、明峰中学校の教諭、藤田秀樹さんの2名です。なお、表彰規定に基づきまして45歳以上で市内に10年以上勤務しておられて、学校教育に関する調査研究又は指導に顕著な功績があった教諭ということで推薦いただいております。</p>
教育長	<p>それでは、続けて議案第3号、同じく学校教育課から説明をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>続きまして議案第3号は優良生徒の表彰でございます。こちらの方も第1号議案と同様、清明中学校、明峰中学校から2名ずつ推薦いただいております。清明中学校第3学年、久才幸翼さん、それから同じく3学年の能登優奈さん、明峰中学校からは第3学年、角丸楓人さん、それから第3学年の中山友莉さん、この4名の推薦をいただいております。</p>
教育長	<p>それでは議案第4号、スポーツ課から説明願います。</p>
スポーツ課長	<p>令和4年度黒部市教育文化表彰被表彰者スポーツの分野でございます。被表彰者はスポーツ功労者2名、スポーツ成績優秀者5団体、24個人です。こちらの方も調書に記載のとおりであります。</p>
教育長	<p>それでは議案第5号、生涯学習文化課から説明願います。</p>
生涯学習文化課長	<p>令和4年度黒部市教育文化表彰被表彰者、社会教育の決定についてでございます。社会教育の分野からは青少年健全育成活動で2団体、文化芸術成績優秀者で3名、その他教育活動で1団体を表彰しようとするものです。まず、青少年健全育成活動の選考基準は青少年の健全育成又は青少年の社会参加の促進に活動が10年以上で他の模範となる個人又は団体を対象としております。次に、文化芸術成績優秀者選考基準は、全国大会、北信越大会、その他県大会以上の大会で、優秀な成績を収めた個人又は団体を対象とし、その他教育活動の選考基準は、委員活動、青少年健全育成活動、青年活動女性活動、芸術文化活動以外の社会教育に関して顕著な功績があった個人又は団体としております。被表彰者は記載のとおりであります。</p>
教育長	<p>今ほど議案第1号から第5号まで説明がありましたが、少し時間を取ります。調書もあります。確認されて質問等あればお答えしたいと思います。</p>
委員	<p>例えば競争相手があまりないスポーツで勝ち進んで受賞するケースも見受けられます。それは本人の励みになり、本人にはうれしいところですが、周りから見たときにたくさんの中から勝ち上がっていかねばならない競技と、競争相手が少ない場合の全</p>

国大会との差があり、ちょっと疑問に思わなくもないですが、そのあたりを皆さんはどうお考えでしょうか。

教育長

他の教育委員の皆さんはどうですか。以前もこの話は出たことがあります。例えば100人参加する大会で3位になったから受賞するのと、5人しか参加しない大会で3位まで入ったから受賞するのと一律で良いのかということがあります。もらった方は良いかもしれませんが、なぜ受賞なのかという意見も無きにしも非ずです。委員の皆さんどうですか。

委員

難しい問題ですね。人気のあるスポーツで実績をつけてプロとしてやっていくと年収も高くなります。競技人口が少ないスポーツだと注目はあるかもしれないけれど、報酬はそれほどではないかもしれません。そういうこともあります。それぞれのジャンルで高い評価を得たということであればそれはそれで評価してもいいという考え方もあります。あとは不登校の子たちがいるという話で、不登校の子たちもとんでもないポテンシャルを持った子たちがいたり、プログラミングのプロになりたいとか、いろいろ、ここに光を当てた方がいいというポイントは多々あると思うので、大変だと思いますが、もっと表彰の種類を増やすなど、いろんな評価の仕方があると思います。基本的には能力の高い方が選ばれていると思うのですが、いろんなジャンルがあると思うのでそういったことも検討してみたらモチベーションのアップにつながるのではないかと感じます。

委員

文化的なものがスポーツに比べて少ない。だからもっと文化面についても幅広く表彰してもいいかという思いはあります。

委員

これは基本的には各競技団体から推薦として挙がっているわけですね。それは基本的に認めればよいのではないかと思います。

教育長

委員の皆さんのそれぞれのご発言の中には懸案事項が全部あったかと思えます。一つは委員が言われたように誰かが主観的に選んでいるわけではなく、競技であれば競技団体からの推薦があり、さらにはスポーツ課でも確認もしております。文化面でも生涯学習文化課では新聞等の報道発表があるごとに漏れがないようにしている結果が今回の表彰であります。ただ一般の企業でやっている大会での優勝であっても、それをそのまま表彰して良いわけではなく、主催団体あるいは共催、後援団体に教育委員会や文部科学省が入っているという要件が入っているのかも確認しております。さらに同じ人がということについて、ひとりの児童生徒が小学校から高校卒業まで5回、6回と受賞することもあります。一回受賞したら終わりではないというのが今の規則であります。そういうことをもとに考えると、この規則自体をどういうふうにしていけばいいのか、単に人数が多いから減らそうということではなく、がんばっている個人や団体をどうやって認め行くのか、その部分が大切でありますので継続して教育委員の皆様から意見をいただきながら次回の推薦まで方向性や改善について、継続協議させていただきたいと思えますが、よろしいでしょうか。また、今回は提案のあった多数の団体、個人に表彰状を贈りたいと思えますが、よろしいでしょうか。

委員

(異議なし)

教育長

それでは議案第1号から議案第5号については原案どおり決定ということにさせていただきます。なお、表彰式は2月27日、後ほど説明があるかと思えますが、コラーレで行う予定としております。次に「議案第6号 令和4年度黒部市伝承芸能・伝承技術士の認定について」であります。説明願います。

生涯学習文化課長

まず、この趣旨ですが、各地区で受け継がれてきております芸能及び技術をしっかりと保存するとともに、その育成を図るために要件に該当される方を認定してきています。認定基準として2点ございまして、1点目が指定文化財に指定されている芸能又は技法を高度に体现できる者又は地域的特色を示す芸能又は技法を正しく体得しかつそれに精通している者であります。2点目は活動と指導で20年以上あってかつ現在現役で活動している者もしくは指導している者でございます。今年度は2名、郷土芸能しばんばから鹿島春美さん、下立獅子舞から滝林真彦さんの推薦がありましたので、認定しようとするものでございます。なお今回この2名を含めると認定者の合計が123名となります。ただし、123名のうち18名の方については、死亡あるいは転出があり実際、現在活動されている方は105名で、各地区で活躍いただいているところであります。決定いただければ認定式を2月27日に行いたいと思います。

教育長

議案第6号について2名の推薦ということでありましたが、ご異議等ありますか。

委員

(異議なし)

教育長

それでは議案第6号は原案のとおりということで進めさせていただきたいと思えます。この伝達式は2月27日、コラーレで行われますのでよろしくお願いいたします。次に、「議案第7号 令和5年度黒部市立幼稚園の収容定員について」説明願います。

こども支援課長

本市の幼稚園の収容定員につきましては、幼稚園管理規則の第2条に「幼稚園の収容定員は、毎年度黒部市教育委員会が定める。」と規定されております。本議案は令和5年度のさくら幼稚園の定員を定めるというものでございます。さくら幼稚園の定員につきましては、平成25年の園の設置当初は160人ということでございました。近年の少子化や共働き世帯の増加、保育料の無償化などの影響によりまして定員と入所者数の乖離が大きくなってきたことから令和3年度からは90人とした経緯がございます。その後も児童数につきましては少しずつ減り続けております。令和3年4月は43人、令和4年4月は34人、令和5年4月は25人を見込んでおりまして、定員との乖離がますます大きくなってきている状況でございます。今後、令和6年度以降につきましても児童数の大幅な増加は見込めないという状況でございます。こういったことから収容定員は現在90人でありまして、令和5年度は55人とするものでございます。55人の年齢別の内訳は3歳児クラスが15人、4歳児クラスが20人、5歳児クラスが20人です。

教育長

議案第7号について、定員の改正議案であります。実際は資料に示しておるとおり、実際に在園する子供たちの数、今後の見込み、過去の推移がありますが、確認事項等ありますでしょうか。スタート時の160人が令和3年度で90人、令和5年度で55人、特に令和3年度から令和5年度までの、わずかな期間に35人減らさなければならぬくらいの数になってきているということです。あくまで定員であり、実際にこれだけの数になるかという、乖離がもっと大きくなる懸念があるということでもあります。定数55でよろしいでしょうか。

委員

(異議なし)

教育長

特にご異議がないようですので、議案第7号については原案のとおり決定したいと思います。

次に「6 報告」に移ります。初めに「報告第1号 黒部市の方針(案)の諮問について報告願います。

学校教育課長

黒部市教育の方針につきましては教育委員会が令和5年度に行う各事業を進めていくうえで点検・評価報告書とあわせて本市の教育行政のPDCAサイクルの基準としていただいております。この方針につきましては毎年度黒部市教育振興協議会に対しま

して諮問をし、協議会で議論された後、教育委員会に答申される形をとっております。なお今回の方針につきましては2月9日開催予定の教育振興協議会で諮られ後日答申を受けた後、その後の教育委員会2月定例会の議案として提出いたしまして教育委員会の審議を行うものとしております。方針の中身につきましては昨年の12月に委員ご出席のもとで開催しております黒部市総合教育会議の方で議論いただきました教育大綱に基づきまして教育委員会の所管課から意見等いただきながら作成しております。内容等ご確認いただきまして、次回開催されます教育振興協議会、2月9日予定であります、それまでの間、委員の意見も承れればと思います。ご質問等ありましたら事務局までいただければ協議会の方で議論したいと思います。

教育長

2月9日開催される教育振興協議会までにお気づきの点あれば、事務局に言ってほしいということであります。今の時点でぜひというものがあればお聞きしたいと思います。確認しないとなかなか難しいと思います。昨年度からの変更点を確認されて資料をご覧になられて、教育総合会議の大綱の中身云々にかかわるものから来ているのものもありますので何かあればお伝えください。お願いします。続けて報告第2号であります。次に、「報告第2号 令和5年度就学通知の発送及び入学予定者数について」報告願います。

学校教育課長

小学校、中学校それぞれ1月11日の時点で、こちらで把握している数、小学校につきましては290名、中学校につきましては349名の方々に就学通知を発送しております。その後、本日までの間に、指定校変更、転入、転出、転居それから区域外就学を希望されている方の協議を踏まえまして、入学予定者数は現在、小学校は296名、中学校は346名となっているところでございます。なお、昨年、小学校につきましては279名の方に入学予定ということでカウントしておりますが、17名増で増えているところでございます。中学校は昨年362名で、16名減っております。ただし全体を通しますと1名増になっております。令和5年度については小学校が少し多くなっておりますが、3年後には大きく減ることが予想されております。今年度は若干多いですが全体としては令和4年度とあまり変わらない人数で推移しているところであります。今後642名に対し1月30日まで書面により就学通知を送付する予定を組んでおります。

教育長

指定校変更、転入、転出、転居、区域外就学の中身について簡単に説明をお願いします。

学校教育班長

指定校変更については、市内の中で指定された学校から変更することで、区域外就学は他市町村から黒部市の小中学校に通うことです。

教育長

指定校変更は本来市内のA小学校に行くべきところを同じ市内のB小学校へ通うこと、区域外就学は黒部市外から就学したり、黒部市から市外に就学したりするものであります。

学校教育課長

指定校変更で増減それぞれ6名ありますが、荻生から5名が指定校変更で違う小学校に行きたいということで大半が桜井小学校への変更です。これにつきましては学校、荻生小学校と桜井小学校の間にある自宅が荻生ではなく桜井の方が近いということで荻生小学校ではなくて桜井小学校に行くということで、特に目立つのが荻生から桜井小学校の変更であります。

委員

他市町村から黒部市内に就学を希望している方の主だった理由を教えてください。お願いします。

学校教育班長

区域外就学の理由は、もともと黒部市内で通っていたが離婚等によって他市町村に異動し、本来は異動先の市町村の学校に就学すればよいのですが、友達関係を大事にした

いということで保護者が黒部市内に送ってくる、もしくは近くに祖父母宅があればそこから学校に通う、大体そういう家族の関係で区域外就学ということがあります。

教育長 よろしいでしょうか。そのほかどうでしょうか。

委員 すごく少ない人数のところの男女比はわかりますか。以前、小さい学校で男子がすごく少ないというのがありました。

教育長 今手元に資料がありませんので後ほど具体的な数値をお示ししたいと思います。
次に「報告第3号 市議会1月臨時会において議決された教育委員会関係議案について」であります。報告願います。

教育部長 議案は3つありましていずれも現在建築中の(仮称)くろべ市民交流センターの契約にかかるものであります。一つ目は建築主体工事、二つ目電気設備工事、三つ目は機械設備工事であります。まず一つ目の建築主体工事であります。目的は契約にスライド条項がありまして、これは予期することができない事情、例えば急激なインフレやデフレがあった場合で請負代金が不相当となったときに発注者と受注者が協議の上、請負代金を変更することができるというものであります。昨今の建築資材の高騰を受けてこのスライド条項に基づいて受注者と市との間で協議を行った結果、増額することとし、加えて屋上の防音フェンス設置工事の追加分を合わせて、契約金額を変更前の23億7,105万円から変更後25億8,694万400円へ2億1,589万400円増額をしたものであります。また、工期につきましては建築資材の調達の遅れから受注者と工期延長について協議に基づきまして、当初の令和5年3月15日から令和5年7月14日まで121日間延長することとしたものであります。次の二つ目の議案の電気設備についても同様でありまして物価スライドにより、変更前が2億7,940万円だったものを変更後2億8,861万1,500円へ876万1500円増額をすることとし、工期についても同様の理由により変更前3月15日から7月14日に延長することとしたものであります。三つ目の議案、機械設備についても物価スライドにより変更前4億3,395万円を変更後4億3,879万8,800円、484万8,800円を増額し工期を3月15日から7月14日に変更したものであります。今後につきましては市議会3月定例会で施設の設置条例を上程いたしまして条例が成立をして正式な名称が決まった後、約1か月間で愛称の募集を行い5月に愛称を決定するものとしております。そして工期後の7月中旬から引っ越し、備品の配置など、オープン準備を行い10月上旬の共用開始ということで準備を進めてまいります。なお、1月25日現在の工事の進捗につきましては、建築主体工事ではありますが73.45%の進捗になっております。

教育長 仮称くろべ市民交流センターの新築工事に伴って建物、電気、機械設備それぞれがということでの報告であります。確認事項等ありますでしょうか。

委員 (なし)

教育長 よろしいでしょうか。今の説明の中にありましたとおり供用開始が10月上旬という予定で進めているということです。
続けて「報告第4号 令和5年度学校給食費について」報告願います。

学校給食センター所長 学校給食費につきましては、毎年次年度の給食費について、学校給食運営委員会に諮問しまして、その答申に基づきまして教育長が決定してその後、教育委員会に報告するというようになっております。運営委員会に諮問する給食費の額は中学校で324円、小学校で279円、幼稚園232円、学校給食センター279円としております。なお、この給食費の額につきましては平成28年度からこの額で示しております。同額で来ている状況であります。ただしコロナの感染、交流センターの話でもありましたが物価高騰が続いております。実際給食費につきましても値上げ等検討していかなければならない状況にあ

るわけなのですが、来年度におきましても市といたしまして学校給食費の負担軽減対策事業ということで物価高騰分を保護者に転嫁するのではなく市の方で負担するという取組を進めております。今後も令和5年度におきましては保護者への負担増を求めず、栄養バランスの取れた学校給食を提供していきたいと思っております。ただし令和6年度につきましては協議、検討が必要ではないかと事務局では思っておりますので、今後の社会情勢をみながらいろいろと検討してまいりたいと考えているところであります。

教育長

質問、確認事項等ありましたらお願いします。

委員

補助金で給食に対応していただいて保護者は助かっていることと思います。

学校給食センター所長

1点補足です。現在12月時で11%から12%まで給食費が上がっております。ただし、まだこれから上がるということで、概ね市としては15%増ぐらいまでは、対応できるかと計算しております。これ以上、上がると補正なりの対応をしなければならないのですが、今のところは15%増程度で収まらないかなと算段しております。

教育長

ここで、今までも話題にしておりますが、給食費はあくまでも食材費ということを委員の皆様今一度確認させていただきたいと思っております。実際には人件費、輸送費などかかってくる一食当たり保護者に負担していただいている分の何倍もかかっているわけです。15%増までは何とかなるとのことですが、厳しいかもしれません。令和6年度に向けては令和5年度の動向を確認しながら、然るべき会合で保護者の意見を確認しながら適正価格で対応できるようにしていきたいと思っております。

それでは次に、「報告第5号 課等の事業報告（経過・予定）について」報告願います。

学校教育課長

〔経過事業〕

- 1月10日 小中学校3学期始業式
- 1月16日 市長と中学生との意見交換「スクールミーティング」（～17日）
- 1月20日 市議会1月臨時会、全員協議会
- 1月27日 教育委員会1月定例会

〔予定事業〕

- 2月9日 黒部市教育振興協議会
- 2月10日 令和4年度市町村教育長・教育委員研究協議会
- 2月24日 教育委員会2月定例会
- 2月27日 令和4年度黒部市教育文化表彰式

生涯学習文化課長

〔経過事業〕

- 1月8日 令和5年黒部市20歳を祝う式
- 1月14日 おんづろこんづろ
- 1月21日 年賀状展（～22日）

〔予定事業〕

- 2月11日 令和4年度生涯学習フェスティバル（～12日）
- 2月22日 第4回黒部市舞台芸術鑑賞会実行委員会
- 2月27日 令和4年度伝承芸能・伝承技術士認定式

スポーツ課長

〔経過事業〕

- 1月21日 富山グラウジーズ Bリーグホームゲーム 黒部市民デー
(vs 仙台89ERS (21日、22日両日同一カード))

〔予定事業〕

- 1月27日 第16回山岳スキー競技 (SKIMO) 日本選手権黒部・宇奈月温泉大会開会式
- 1月28日 第16回山岳スキー競技 (SKIMO) 日本選手権黒部・宇奈月温泉大会
(~29日)
- 2月4日 KUROBEアクアフェアリーズ V1リーグホームゲーム
(vs トヨタ車体クインシーズ (4日、5日両日同一カード))
- 2月5日 第17回黒部市民スキー競技大会
- 2月18日 KUROBEアクアフェアリーズ V1リーグホームゲーム
(vs 埼玉上尾メディックス)
- 2月19日 KUROBEアクアフェアリーズ V1リーグホームゲーム
(vs ヴィクトリーナ姫路)

図書館長

〔経過事業〕

- 1月5日 「台南市観光案内」(~31日)
- 1月7日 「科学道2022」(~2月7日)
- 1月7日 「はじめませんか?観葉生活」展(~2月26日)
- 1月19日 産前産後サポート事業「ママサロン」読み聞かせ講座講師
- 1月27日 図書館見学(生活科)桜井小学校

〔予定事業〕

- 2月1日 宇奈月ロータリークラブ文庫寄贈式
- 2月4日 「あまーい絵本」展(~28日)
- 2月10日 「リサイクル展」(~19日、宇奈月館はなくなり次第終了)
- 2月17日 「育児講座」講師

学校給食センター所長

〔経過事業〕

- 1月10日 3学期給食開始
- 1月23日 全国学校給食週間(~27日)
テーマ「黒部のおいしい食べ物を使った 給食ができるまでを知ろう」

〔予定事業〕

- 2月1日 学校給食アレルギー対応保護者面談
- 2月7日 姉妹都市学校給食交流事業「北方領土の日」記念給食
(献立:ごはん、牛乳、いところ煮、マダラのから揚げ、野菜あんかけ、コーン入りおひたし、昆布ふりかけ)
- 2月8日 学校給食運営委員会
- 2月9日 給食用物資選定委員会(16日)
- 2月14日 富山県栄養教諭等研究大会

こども支援課長

〔経過事業〕

- 1月10日 3学期始業式
- 1月19日 黒部市国際交流員マルコスさん訪問
- 1月26日 吉田科学館工作教室(5歳児)

〔予定事業〕

- 2月13日 5歳児お別れ遠足
- 2月14日 茶道教室(17日、22日)
- 2月28日 お茶会

保育施設の新型コロナウイルス感染症対応状況

1月17日(火)～18日(水)/民間施設/2歳児クラス/部分休所

1月20日(金)～26日(木)/民間施設/0・1歳児クラス/部分休所

1月23日(月)～26日(木)/民間施設/3、4、5歳児クラス/それぞれ部分休所

1月25日(水)～26日(木)/市施設/4歳児クラス/部分休所

1月27日(金)～30日(月)/民間/0歳児、3歳児クラス/それぞれ部分休所

教育長 各課等からの報告がありましたが、確認事項などありましたらお願いいたします。

委員 (なし)

教育長 2月27日は、15時から令和4年度伝承芸能・伝承技術士認定式、16時から令和4年度黒部市教育文化表彰式となっております。委員の皆様は時間調整をお願いします。生涯学習文化課長、中野俊成さんは現在おいくつですか。

生涯学習文化課長 57歳です。

教育長 愛本出身で宇奈月中学校卒業、現在57歳の方ということですか。

生涯学習文化課長 若い子供たちに夢を持ってほしいということを伝えたいと言っておられるそうなので委員の皆様もいろいろなところで、公民館に行っておられる方ばかりではなく、子どもたちも含めて声をかけていただけたらと思います。

教育長 スポーツ課長、アクアフェアリーズの試合でどのカードが盛り上がるかなどありましたらお願いします。

スポーツ課長 最近フルセットのものが多いのでどの試合でも楽しめると思います。過去の対戦成績から19日のヴィクリーナ姫路には負けるわけにはいかない試合です。

教育長 今日開会式が行われる山岳スキー、これについては当日行って見ようと思えばリフトに乗っていければ見られるということですね。

スポーツ課長 はい。

教育長 次期イタリア冬季大会のオリンピック正式種目であるということですので、皆さん興味をもっておられると思います。

図書館長、2月10日からのリサイクル展は毎年度開催しているものですか。

図書館長 毎年度開催しているものです。

教育長 たくさん来られますか。

図書館長 そうです。この日は9時の開館前に10人ほど並べれます。

教育長 何冊でも良いのですか。

図書館長 冊数の制限は無いです。

教育長 学校給食センターの2月8日、学校給食運営委員会は職務代理、日程調整をお願いします。2月7日の北方領土給食はマダラのから揚げに野菜あんかけということですか。この日、教育委員が来られたら、食べていただくことはできますか。

学校給食センター所長	希望があれば対応します。
教育長	お返しとして黒部市から何を送りますか。
学校給食センター所長	黒部産の富富富を送ります。根室市の方は2月6日に給食で提供されるということです。
教育長	黒部市からは米を送るということです。 また、保育所ではお別れ遠足があるとのことでした。小中学校にはありませんが、幼稚園では思い出作りとのことでした。新型コロナウイルス感染症で部分休所の報告がありました。特徴的なのは0歳児クラスという報告もありました。この後、5類になったときの対応はまた、考えなければならぬかと思えます。 先ほどの小学校入学予定者の男女比について分かりましたらお願いします。
学校教育課主幹	生 地小学校/男10人/女12人 たかせ小学校/男15人/女13人 石 田小学校/男21人/女10人 村 椿小学校/男7人/女4人 中 央小学校/男42人/女29人 桜 井小学校/男32人/女45人 荻 生小学校/男9人/女8人 若 栗小学校/男11人/女3人 宇奈月小学校/男10人/女15人
学校教育課長	<ul style="list-style-type: none"> 📌 2月定例教育委員会 【開催日】2月24日(金) 【時間】午後1時30分 【場所】203会議室 📌 伝承芸能・伝承技術士認定式 【開催日】2月27日(月) 【時間】午後3時00分 【場所】コラーレ 📌 教育文化表彰式 【開催日】2月27日(月) 【時間】午後4時00分 【場所】コラーレ
教育長	改めて全体を通して確認事項等ありますでしょうか。
委員	(なし)
教育長	特にないようですので、日程等の調整をよろしく願いいたします。本日の会議を終了します。お疲れ様でした。

上記、議事録の正確なることを証するために、次に署名する。

令和5年2月24日

署名人 黒部市教育委員会 教育長 中 義 文